

## 世界に挑む学生エンジニアと学ぶロボット講座開催のお知らせ

令和3年3月12日  
(一社)次世代ロボットエンジニア支援機構  
(公財)京都産業21  
京都府商工労働観光部ものづくり振興課

京都府・(公財)京都産業21が運営している「けいはんなロボット技術センター」(木津川市・精華町)において、世界的ロボットコンテストに挑む学生エンジニアとともに実際のロボットを使用しながらロボットの基本を学ぶ中高生向けロボット講座が開催されますので、当日の取材をお願いします。

**1 主催** (一社)次世代ロボットエンジニア支援機構<sup>※1</sup>  
【協力】DJI JAPAN 株式会社(ロボットプログラミング教室のみ)、京都府

**2 各講座** ①ロボットプログラミング講座  
先端テクノロジーを搭載した世界的ロボットコンテストの実機(教育用)RoboMaster S1<sup>※2</sup>を用いてロボット制御の基本から簡単な画像処理について学ぶ



②3DCAD講座・ロボット分解組立講座  
機械設計に使われる3DCADの使い方や図面の読み書きの基礎や、大型ロボットの分解・組み立てを行いロボットの構造を体感的に学ぶ



**3 日程** ①令和3年3月14日(日)、21日(日)の2日間  
いずれも10時～16時  
②令和3年3月28日(日) 10時～18時

**4 会場** けいはんなロボット技術センター  
(木津川市木津川台9-6・精華町精華台7-5-1  
けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)1F)

**5 参加者** 満13歳～満18歳の中高生(①5名、②募集中)

**6 問い合わせ先** 一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構 代表理事 川節拓実  
TEL:090-7495-3763 Mail:robot-school@scramble-robot.org

※1 一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構・・・KICKを拠点に、ものづくり文化を盛り上げ学生・子ども達にとってエンジニアを憧れの職業に感じてもらう、また幅広い方々にエンジニアを身近な職業に感じてもらうよう、次世代のものづくり人材育成活動を行っています。

※2 RoboMaster S1・・・プログラミングを学びたい人に向けて開発された教育用ロボットです。世界規模のロボット大会DJI RoboMasterから生まれ、自在に操作し、対戦やレースを楽しみながら数学、物理学、AI技術などの先端技術に実際に触れることで、プログラミングへの学習意欲を高めます。

### 新型コロナウイルス感染症対策について

会場では新型コロナウイルス感染症対策として手指消毒、検温、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保などについて、ご協力をお願いします。

本プレスリリース 問い合わせ先	京都府 商工労働観光部 ものづくり振興課 参事 牧哲也 TEL:075-414-5100
--------------------	---



# 世界に挑む 学生エンジニアと学ぶ ロボット講座

**対象** (3講座共通)  
満13歳～満18歳  
(令和3年3月31日時点)

**会場** (3講座共通)  
けいはんなロボット技術センター  
京都府相楽郡精華町精華台7-5-1  
けいはんなオープンイノベーションセンター内

ロボット制御と画像処理の基本を学んで上級者を目指そう!  
**ロボットプログラミング講座**

**日付** 3月14日、21日  
※両日の参加必須

**時間** 両日とも10時～16時

**参加費** 2,000円

**申込** 締切は3月8日23時59分  
右のQRコードからお申し込みください

**人数** 最大6名  
※応募者多数の場合は抽選



インテリジェントロボットRoboMaster S1を使ってロボット制御の基本から簡単な画像処理までを体験してみよう!

3DCADの基本とロボットの分解・組立に挑戦してみよう!  
**3DCAD講座・ロボット分解組立講座**

※両講座同時受講必須

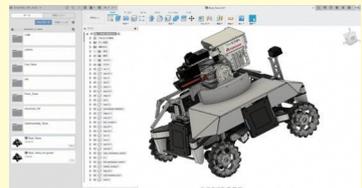
**日付** 3月28日

**時間** 3DCAD講座:10時～13時  
分解組立講座:13時～18時

**参加費** 3DCAD講座:無償、ロボット分解組立講座:2,000円

**申込** 締切は3月15日23時59分  
右のQRコードからお申し込みください

**人数** 最大5名  
※応募者多数の場合は抽選



機械設計に使われる3DCADの使い方や図面の読み書きの基礎を学ぼう!  
また、大型ロボットの分解・組み立てを行いロボットの構造を体感的に学べます。

ご注意:新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては開催を見送る可能性があります。

## お問い合わせ

次世代ロボットエンジニア支援機構ロボット教室担当宛 [robot-school@scramble-robot.org](mailto:robot-school@scramble-robot.org)  
公式ホームページ <https://scramble-robot.org>

【主催】 一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構 (通称Scramble)

【協力】 ロボットプログラミング講座:京都府、DJI JAPAN株式会社 3DCAD講座・ロボット分解組立講座:京都府



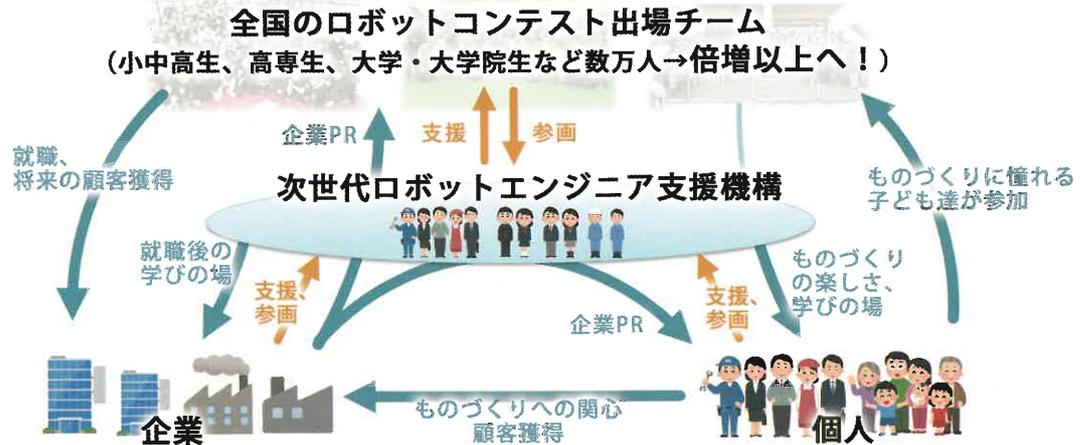
# エンジニアの たまごを育てる。

# ロボットコンテストを活用した次世代エンジニアの育成



## 法人のミッション

子ども達と社会を繋ぎ、子ども達が好きなだけものづくりを学べる環境を提供し、ものづくり界隈のさらなる発展へ繋げる



## ものづくり活性化事業

### エンジニアこそが、世界で一番カッコいい

これは本機構の重点強化チームが出場するロボットコンテストRoboMasterのコンセプトの1つです。本機構はエンジニアのカッコ良さ、楽しさを子ども達から非エンジニアにPRし、ものづくり人口の増加および界隈の活性化を図ります。



### 世界一を狙うロボコンチームと学ぶ 中級・上級者向けロボット教室

入門や初級の内容だけでは物足りない子ども達・初学者の方々に対して中級・上級者向けのロボット教室、プログラミング教室を主催。本機構に所属し、世界の強豪達と戦うロボコンチームの学生達が主な講師を務めます！

### 全世代向けの生涯学習の場を提供

子ども達から社会人まで幅広い世代の方々にご参加頂ける技術勉強会をオフライン・オンライン両者にて開催。特に社会人の方には就職後に分野や業種を横断して知識やノウハウを共有できる場としてご活用頂けます。





## 機構が保有する重点強化ロボコンチーム

技術を極め、技術以外の能力も備えたエンジニアを目指すロボコンチームを保有

### RoboMasterチーム

RoboMasterは中国DJI社主催の国際ロボットコンテストで、大学生と大学院生を対象に世界から200チーム以上が参加する今急成長中の大会です。パソコンを使ってロボット視点でロボットを操作し、球を当てて相手を倒す競技内容は、まさにロボットとeSportsを融合させたような新時代のロボットエンターテインメントバトル。派手な見た目の裏には、最先端のロボット技術を学ぶことができる競技ルール設定がなされています。



 **RoboMaster 2020 国際大会 2nd Prize**  
日本人史上初のOutstanding Captain Award受賞



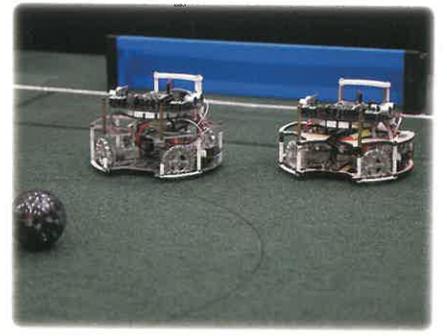
### FRCチーム

FIRST Robotics Competition (通称FRC) は米国発の国際ロボットコンテストです。中高生を対象に全世界から10万人が参加し、ルール発表からわずか6週間で大型ロボット製作に挑戦。“More than robots”を標語に技術を学ぶだけでなく、中高生自ら活動資金の調達や社会貢献活動に挑みます。本機構のチームは2020年9月に発足、京都・奈良の中高生を中心に活動しています。

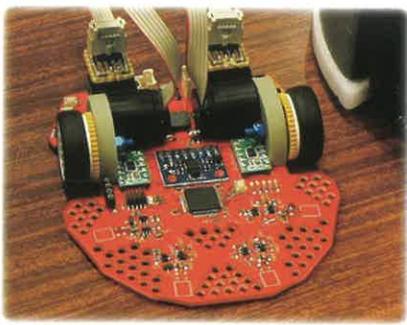
 **2021 FIRST Robotics Competition New Team Grant 獲得**  
(\$2,500相当の新規チーム向け助成金)

### RCJチーム

RoboCupJuniorは (通称RCJ) は19歳までの生徒・学生対象の国際ロボット競技会です。様々なロボット競技が用意されていますが、最大の競技は全自動でロボット同士がサッカーをする競技です。ロボットはオフenseロボとゴールキーパーロボの2台に分かれ2対2で相手のゴールを狙い合います。

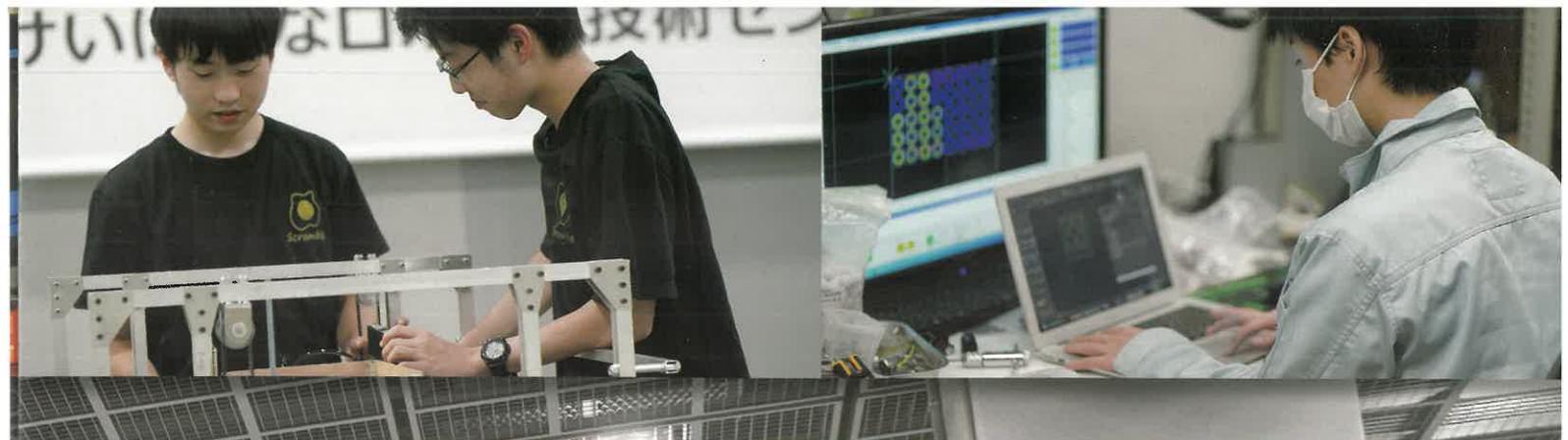


 **2019年奈良ノード準優勝 (ライトウェイト)**  
**2020年京滋奈ブロックベスト8 (ライトウェイト)**



### マイクロマウスチーム

マイクロマウスは最も古くから開催されている国際ロボット競技会の1つです。手のひらサイズの小型ロボットが未知の迷路を探索し、探索後にスタート地点からゴールまでの走行時間を競います。学生から社会人まで幅広い世代の参加者がいることが特徴です。また基本的にロボット製作から走行制御の実装、迷路の探索アルゴリズムの実装等全てを一人で取り組むため、幅広い分野の知識を学ぶことができる、ロボット工学の入門に適した競技です。



## 公募でのロボコンチーム支援プログラムSTEP

### ロボコンで成長したい全国の学生・子ども達を応援

ロボコンチーム支援プログラム（通称STEP）はロボットコンテスト（ロボコン）で成長したい学生・子ども達を応援するため、公募にてロボコンに出場する学生・子ども達のチームを支援！ロボコンチームに特化し、コンテストをまたいで支援するプログラムは日本初\*の試みです。2020年度は全国の高校、高専、大学から合計5つのチームを採択しました。（\*本機構調べ）



M³RC  
(三重大学)



RoboDragons  
(愛知県立大学)



ロボコンサークル  
(岐阜大学)



Bチーム Grus  
(群馬高専)



メカトロニクス部  
(三重県立四日市工業高校)

けいはんなロボット技術センター

## 就職後の自己研鑽の場となるロボコンチーム

社会人が分野や業種を超え参画し、技術や知識を高めるロボコンチームを保有

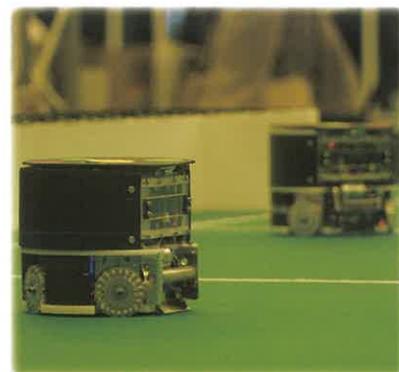


### SSLチーム

RoboCupは2050年までに人型ロボットのチームが人間のサッカーW杯チャンピオンチームに勝つことを目的として、ロボット開発を促進する国際ロボット競技会です。Small Size League（通称SSL）では小型ロボットが最大8対8で全自動でサッカーに挑みます。多数のロボットを使ったパスやディフェンスといった連携プレーが重要視されるリーグです。



ジャパンオープン2018 日本ロボット学会賞  
ジャパンオープン2019 日本ロボット学会賞



# 全国から100名超の 中学生～大学院生・社会人が集結



**代表理事**  
川節拓実 博士 (工学)  
大阪大学助教  
大阪大学特任助教、東京大学  
特任助教を経て現職。



**理事**  
小林憲人  
ハードウェアエンジニア



**理事**  
廣本一真  
奈良高専学生



**顧問**  
浅田 稔 工学博士  
大阪大学特任教授  
日本ロボット学会会長  
ロボカップ創設者の1人



**理事**  
西本淳一  
エレキエンジニア



**監事**  
高岸涼平  
エレキエンジニア



**理事**  
堀内陸之  
和歌山高専専攻科学生



**監事**  
小林雄一郎  
FAエンジニア

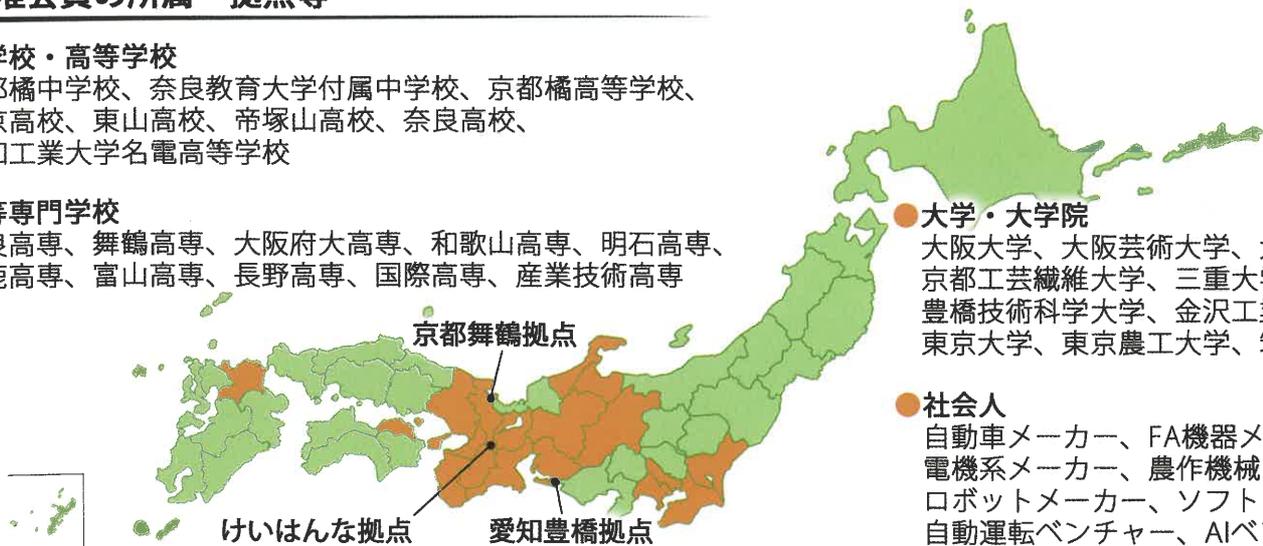
## 正・准会員の所属・拠点等

● **中学校・高等学校**  
京都橘中学校、奈良教育大学附属中学校、京都橘高等学校、  
西京高校、東山高校、帝塚山高校、奈良高校、  
愛知工業大学名電高等学校

● **高等専門学校**  
奈良高専、舞鶴高専、大阪府大高専、和歌山高専、明石高専、  
鈴鹿高専、富山高専、長野高専、国際高専、産業技術高専

● **大学・大学院**  
大阪大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、  
京都工芸繊維大学、三重大学、福岡大学、  
豊橋技術科学大学、金沢工業大学、  
東京大学、東京農工大学、筑波大学

● **社会人**  
自動車メーカー、FA機器メーカー、  
電機系メーカー、農作機械メーカー、  
ロボットメーカー、ソフトウェア、  
自動運転ベンチャー、AIベンチャー、  
インフラ、教員、官公庁、放送業界



## けいはんな拠点 (機構事務所 兼 ロボット開発拠点)

京都府けいはんな学研都市に設置した主拠点を中心にロボット開発や試走、各種イベント等を実施しています。



# 皆様の応援が、子ども達のチカラになる。

次世代ロボットエンジニア支援機構は子ども達の挑戦をご支援頂ける方を募集しております

## 企業様向けご支援プラン

1口5万円よりご支援頂けます。口数に応じて様々な御礼をご用意しております。



チームウェアへの  
ロゴ掲載イメージ



スポンサー様と  
学生の交流



スポンサー様募集ご案内  
(本機構公式webページ内)

## 個人様向けご支援プラン

1口5,000円よりご支援頂けます。口数に応じて様々な御礼をご用意しております。

2020年度御礼品の一例



USBメモリ



エコバッグ



モバイル  
バッテリー



サポーター様募集ご案内  
(本機構公式webページ内)

## スポンサー企業様一覧 (2020年11月15日現在)

株式会社PR TIMES様

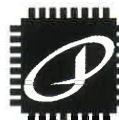
Scramble  
パートナー

PR TIMES

有限会社誠伸電機様

株式会社PROTEC様

ダイヤモンド  
スポンサー



Product Technology  
アイデアをかたちに。  
株式会社 PROTEC

プラチナ  
スポンサー

Google様

ゴールド  
スポンサー

株式会社たけびし様  
株式会社イシダ様

タカハ機工株式会社様

興亜電機株式会社様

シルバー  
スポンサー

株式会社KYOSOテクノロジー様  
双和電機株式会社様

山口養魚場様  
株式会社どうぐぼこ様

TSK株式会社様  
株式会社Keigan様

ブロンズ  
スポンサー

有限会社日双工業様  
フセハツ工業株式会社様  
株式会社カラクリプロダクツ様

有限会社光電子設計様  
株式会社京都製作所様  
光男の米様

科研テクノス株式会社様  
ステロワークス株式会社様

特別協力・  
後援

京都府様  
株式会社エスユーエス様

STマイクロエレクトロニクス様  
合同会社esa様

株式会社ミスミ様

## お問い合わせ

〒619-0294 京都府相楽郡精華町精華台7-5-1 けいはんなオープンイノベーションセンター209号室

✉ info@scramble-robot.org



https://scramble-robot.org

scramble ロボット で検索 🔍

